県立総合看護学校第一看護学科 平成25年度数学(その2)

[2] X+Y+Z=9 を満たす負でない整数の組(X、Y、Z)を考える。例えば(3、2、4)は $\bigcirc\bigcirc\bigcirc$ | $\bigcirc\bigcirc$ | $\bigcirc\bigcirc\bigcirc$ | $\bigcirc\bigcirc\bigcirc$ と対応づけることにより、9個の \bigcirc と2個の仕切り || を一列に並べた順列と解釈される。以下の問いに答えなさい。

- (1) 組は全部でいくつありますか。
- (2) X=0 である組はいくつありますか。また、Y=0 である組はいくつありますか。
- (3) X, Y, Zの全てが自然数である組はいくつありますか。
- (4) $X \le Y \le Z$ である自然数の組はいくつありますか。

これらの問題解法のポイントはきちんと数え上げることにつきます。 また負でない整数の組には0を含みます。ところが自然数の組である小問(3)、(4) は0を含まないので注意が必要です。まずは下の組合わせを漏らさず書き上げます。

X	+ Y +	Z	x +	Υ -	+ Z	x +	Υ -	+ Z	$X + \frac{1}{2}$	Y +	Z
0	0	9	2	0	7	4	0	5	7	0	2
	1	8		1	6		1	4		1	1
	2	7		2	5		2	3		2	0
	3	6		3	4		3	2			
	4	5		4	3		4	1	8	0	1
	5	4		5	2		5	0		1	0
	6	3		6	1						
	7	2		7	0	5	0	4	9	0	0
	8	1					1	3			
	9	0	3	0	6		2	2			
				1	5		3	1			
1	0	8		2	4		4	0			
	1	7		3	3						
	2	6		4	2	6	0	3			
	3	5		5	1		1	2			
	4	4		6	0		2	1			
	5	3					3	0			
	6	2									
	7	1									
	8	0									